

2022年度 日本工学院専門学校											
声優・演劇科											
ダンスⅧ											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	40	単位	1
担当教員	高山 賢吾			実務経験	有	職種	ダンサー				
担当教員紹介											
日本工学院専門学校 演劇俳優科 卒業											
演劇俳優科卒業後、俳優として舞台に立ちながら、ダンサーとしても活躍。2016年には演劇ユニット「Lumeto」を立ち上げ、演出を行う。主な出演作に、TV：紅白歌合戦、おかあさんといっしょ CM：ペプシ、カルピスウォーター、SoftBank 他多数。											
授業概要											
創作ダンスを取り入れ、プロ声優を目指す上での表現力を強化していく。											
到達目標											
プロとしてダンスの仕事（CMなど）にも対応できる肉体的自信をつけネガティブなイメージを無くす。 前期以上に、舞台の上であったりお客さんを意識した表現力を含めていく											
授業方法											
学生全員が自分の姿が見られるよう、ミラーリを並べ、講師は先頭で踊りながら教えていく。											
成績評価方法											
平常点 30% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価 実技点 70% 授業内容の理解度、実施できるかで評価											
履修上の注意											
稽古着、稽古シューズは必ず着用すること。水分補給用の飲み物、自分で用意。											
教科書教材											
なし											
回数	授業計画										
第1回	ストレッチ 創作ダンス① グループを作り、創作ダンスの方向性を話し合う。										
第2回	ストレッチ 創作ダンス② 曲を決めて、振りを作る。										
第3回	ストレッチ 創作ダンス③ 振り付けを完成させる。										
第4回	ストレッチ 振り付け 曲を変えて新しい振りを付ける。以上同上。										
第5回	ストレッチ 振り付け②。										

2022年度 日本工学院専門学校	
声優・演劇科	
ダンスⅦ	
第6回	ストレッチ 振り付け③。
第7回	ストレッチ 創作ダンス① グループで練習、完成度を高める
第8回	ストレッチ 創作ダンス② 細かい修正や調整をする
第9回	ストレッチ 創作ダンス③ 最終練習
第10回	発表会
第11回	振り返り ビデオ上映
第12回	ストレッチ 創作ダンス① グループで練習、完成度を高める
第13回	ストレッチ 創作ダンス② 細かい修正や調整をする
第14回	ストレッチ 創作ダンス③ 最終練習
第15回	発表会
第16回	振り返り ビデオ上映
第17回	ストレッチ 創作ダンス① グループで練習、完成度を高める
第18回	ストレッチ 創作ダンス② 細かい修正や調整をする
第19回	ストレッチ 創作ダンス③ 最終練習
第20回	発表会